飛鳥・奈良時代

名前　　月　日　　点

年表の穴うめ（14項目）

（　）にあてはまることばを書きましょう。

年	できごと
538	百済から（　　）が伝わる
593	聖徳太子が（　　）の摂政になる
603	（　　）を定める
604	（　　）を定める
607	小野妹子を（　　）として送る
630	第1回の（　　）を送る
645	中大兄皇子と中臣鎌足が（　　）を始める
663	（　　）で唐・新羅の軍に敗れる
672	天皇の位をめぐって（　　）が起こる
701	（　　）が定められる
710	都を奈良の（　　）に移す
723	（　　）が出される
743	（　　）が出される
752	東大寺の（　　）の開眼供養が行われる

一問一答（31問）

1	推古天皇（すいこてんのう）の摂政（せっしょう）として、天皇（てんのう）中心の国づくりを進めた人物は？	
2	聖徳太子（しょうとくたいし）が建てた、現存する世界最古の木造建築の寺は？	
3	645年、中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）と中臣鎌足（なかとみのかまたり）が蘇我氏（そがし）をたおして始めた政治改革は？	
4	710年、唐の長安にならって奈良につくられた都は？	
5	仏教（ぶっきょう）の力で国を守ろうと、東大寺（とうだいじ）に大仏（だいぶつ）をつくらせた天皇（てんのう）は？	
6	律令制のもとで九州北部に置かれ、九州の統治と外交・防衛を担当した役所は？	
7	律令制のもとで、九州北部の守りについた兵士を何という？	
8	律令制のもとで、都から地方の国ぐにに派遣されて政治を行った役人は？	
9	聖徳太子（しょうとくたいし）が家柄によらず能力で役人を登用するため定めた制度は？	
10	聖徳太子（しょうとくたいし）が役人の心構えを示すために定めたものは？	
11	聖徳太子（しょうとくたいし）が隋の進んだ文化を学ぶため送った使者は？	
12	中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）とともに大化の改新（たいかのかいしん）を進め、のちに藤原姓を与えられた人物は？	
13	663年、日本が百済を助けて唐・新羅の連合軍に敗れた戦いは？	
14	天智天皇（てんじてんのう）の死後、あとつぎをめぐって672年に起きた争いは？	
15	701年に完成した、日本の律令政治（りつりょうせいじ）の基本となった法律は？	
16	聖武天皇（しょうむてんのう）が国ごとに国分寺を建て、都に建てた大仏（だいぶつ）がある寺は？	
17	民間で布教し、大仏（だいぶつ）づくりに協力した僧は？	
18	何度も遭難しながら来日し、正しい仏教（ぶっきょう）の教えを伝えた唐の僧は？	
19	東大寺（とうだいじ）にある、聖武天皇（しょうむてんのう）の遺品などを納めた宝物庫は？	
20	奈良時代（ならじだい）につくられた、日本最古の歴史書は？	

21	天皇（てんのう）から農民まで幅広い人々の歌を集めた、奈良時代（ならじだい）の和歌集は？	
22	743年に出された、新しく開いた土地をずっと自分のものにできると定めた法律は？	
23	戸籍にもとづき人々に口分田を与えた土地制度は？	
24	聖武天皇（しょうむてんのう）が国分寺とともに国ごとに建てさせた、尼（あま）のための寺は？	
25	720年に舎人親王（とねりしんのう）らがまとめた、国の正式な歴史書は？	
26	古事記と日本書紀がつくられたのは何世紀？	
27	奈良時代、国ごとに地名の由来・産物・伝説などをまとめさせた書物は？	
28	農民の苦しい生活をよんだ「貧窮問答歌（ひんきゅうもんどうか）」の作者は？	
29	正倉院に見られる、断面が三角形の木材を組み上げて壁にした建築様式は？	
30	607年、遣隋使（けんずいし）として隋にわたった人物は？	
31	遣隋使の国書「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす」にこめられた日本のねらいは？	

正誤問題（7問）

1　正しいものを1つ選びましょう。

ア　聖徳太子は、家柄によらず能力で役人を登用するため冠位十二階を定めた。
イ　律令制のもとで、九州北部の守りについた兵士を御家人という。
ウ　律令制のもとで、都から地方の国ぐにに地頭が派遣されて政治を行った。
エ　聖徳太子は、役人の心構えを示すために冠位十二階を定めた。

2　誤っているものを1つ選びましょう。

ア　東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺品などが納められた。
イ　日本は、遣隋使の国書「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす」で、隋と対等な立場で外交を進めることをねらった。
ウ　奈良時代には、日本最古の歴史書として風土記がつくられた。
エ　中臣鎌足が中大兄皇子とともに大化の改新を進め、のちに藤原姓を与えられた。

3　正しいものを1つ選びましょう。

ア　山上憶良が、農民の苦しい生活を「貧窮問答歌」によんだ。
イ　律令制のもとで九州北部に六波羅探題が置かれ、九州の統治と外交・防衛を担当した。
ウ　蘇我馬子が推古天皇の摂政として、天皇中心の国づくりを進めた。
エ　奈良時代には、天皇から農民まで幅広い人々の歌を集めた和歌集の源氏物語がつくられた。

4　誤っているものを1つ選びましょう。

ア　645年、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏をたおし、大化の改新とよばれる政治改革を始めた。
イ　唐の僧の鑑真が何度も遭難しながら来日し、正しい仏教の教えを伝えた。
ウ　聖武天皇は国ごとに国分寺を建て、都の延暦寺には大仏をつくった。
エ　正倉院には、断面が三角形の木材を組み上げて壁にする校倉造が見られる。

5　正しいものを1つ選びましょう。

ア　桓武天皇が仏教の力で国を守ろうと、東大寺に大仏をつくらせた。
イ　聖徳太子は、現存する世界最古の木造建築の寺として知られる平等院を建てた。
ウ　663年、日本は百済を助けて元寇で唐・新羅の連合軍に敗れた。
エ　701年、日本の律令政治の基本となる大宝律令が完成した。

6　誤っているものを1つ選びましょう。

ア　聖徳太子は、隋の進んだ文化を学ぶため遣隋使を送った。
イ　743年、新しく開いた土地をずっと自分のものにできると定めた公地公民が出された。
ウ　天智天皇の死後の672年、あとつぎをめぐって壬申の乱が起きた。
エ　710年、唐の長安にならって奈良に平城京がつくられた。

7　正しいものを1つ選びましょう。

ア　607年、阿倍仲麻呂が遣隋使として隋にわたった。
イ　720年に舎人親王らが、国の正式な歴史書である日本書紀をまとめた。
ウ　地租改正によって、戸籍にもとづき人々に口分田が与えられた。
エ　僧の空海が民間で布教し、大仏づくりに協力した。